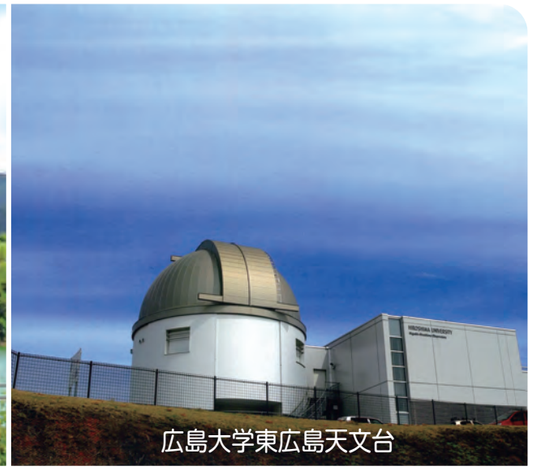
シルバー東広島

SILVER　HIGASHIHIROSHIMA

第 60 号
令和4年8月1日
《発 行》
公益社団法人
東広島市シルバー人材センター
〒739-0015
東広島市西条栄町９番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684

東広島市シルバー　検索

福富ダム


広島大学東広島天文台

龍王山総合公園（黒瀬町）

竹林寺

安全はすべてに優先する

公益社団法人 東広島市シルバー人材センター　安全標語

気のゆるみ　準備不足が　事故のもと

西条町　　栗 栖 和 博

この広報紙は地域委員･世話人さんのご協力により､配布しています。

健康づくりインフォメーション

皆さんは一日どれくらい歩いていますか。「もう少し身体を動かさないといけないな」と一念発起して、ウォーキングを始めてみたけれど、結局長続きしなかった。そんな経験をお持ちの方は、結構いらっしゃるのではないでしょうか。なかなかモチベーションを保つのは難しいですね。

そこで、スマホを持っている方限定ですが、歩いた距離や歩数を、計測して記録してくれるアプリを活用してみませんか。種類はたくさんありますが、ひとつ紹介すると「グーグルフィット」は設定が簡単だと思います。

毎日歩いた距離や歩数の累計が増えてくると、まるで通帳の残高が増えているような、幸福感が感じられる・・・かもしれません。誰かに見せて、自慢することもできます。

もうひとつ「トリマ」というアプリは、歩いた歩数によってポイントがたまり、それを買物でつかうことができる、とてもお得なアプリです。　どちらもダウンロード無料です。

もし興味がわいた方は、ぜひお試し下さい。ダウンロードの仕方がわからないという方は、お気軽に事務局職員にお尋ねください。

現役時代に培った知識や経験を生かして、一緒に活動しませんか！

「仲間が増え、健康増進・社会参加もできる組織」シルバー人材センターへご入会下さい。

入会資格

- 原則60歳以上で健康で働く意欲のある方
- 入会説明会を受け当センターの趣旨に賛同される方
- 入会申し込書を提出される方
- 定められた会費を納入される方
- 東広島市に居住されている方

入会説明会

会員募集中

●日程：毎月第３火曜日
●会場：シルバー人材センター
　　本　　所（西条栄町）
　　南部支所（黒瀬町）
　　北部支所（豊栄町）
●開始時間：午後２時から約２時間

会員会費軽減いたします

入会月により会費の軽減措置をしています。（初年度のみ）

入会月	会費	保険料	計(円)
４月～９月	2,000	1,000	3,000
10月～12月	1,000	1,000	2,000
１月～３月	500	1,000	1,500

公益社団法人
東広島市シルバー人材センター
〒739-0015
東広島市西条栄町９番18号
TEL(082)426-4683
FAX(082)426-4684
・南部支所　〒739-2612
東広島市黒瀬町丸山１４５３番地４
TEL(0823) 82-9443
FAX(0823) 82-9458
・北部支所　〒739-2317
東広島市豊栄町鍛冶屋９６３番地２
TEL(082) 432-4340
FAX(082) 432-4516
・安芸津連絡所　〒739-2402
東広島市安芸津町三津４３９８番地
TEL(0846) 45-5464
FAX(0846) 45-5556

企画・編集　総務部会

opinion

長いトンネルの先、ほのかに明かりが見えてきた矢先またしても暗雲が立ち込めてきました。

これが常態化した私たちの日常なのでしょうか！

多くの会員の方々が集い一同に会するべき令和４年度定時総会も寂しい形式的なものにおわりましたが、一定の決断も必要なのではと思う現状です。

今回の広報紙の発行は第60号となりました。

これまでの編集に携わってこられた方々に感謝しこれからもセンターの広報の指針となるよう努力してまいります。

会員の方々のご協力よろしくお願いいたします。

HP アドレス　https://webc.sjc.ne.jp/h-hiro/index

令和4年度 定時総会開催

■開催日
令和4年5月31日（火）午後1時30分

■開催場所
東広島市シルバー人材センター3階
・登録会員数　984名
・出席会員数　13名
・委任状・書面議決書
提出会員数　629名

■議案審議
令和3年度収支補正予算（報告）
令和3年度事業報告（報告）
令和3年度収支決算承認（議案）
令和4年度事業計画及び収支予算（報告）
役員の選任について（議案）
理事長に対する権限委任（議案）

※各議案は定款に基づき、承認決議された事をご報告いたします。

理事長挨拶

山本辰也

5月31日に公益社団法人東広島市シルバー人材センターの令和4年度定時総会を開催しましたが、東広島市において新型コロナウイルスの感染拡大が収束しない現状を踏まえ、昨年度に引き続き、会員の皆様の安全確保を第一に考え、書面による議決権行使や委任状の方法により出席を極力控えていただくことといたしました。

そのため会場および参加者の規模を縮小しての開催となりましたが、会員の皆様にはこの趣旨をしっかりご理解、ご協力をいただき、書面による議決権行使等を会員の約3分の2の皆さまが行われ、3階会議室で定時総会を滞りなく開催することができました。

ここに改めまして、ご協力をいただきました会員の皆様にお礼を申し上げますとともに、出席いただきました皆様に感謝を申し上げます。誠にありがとうございます。

また、会員表彰につきましては役員表彰者5名を含め49名の皆様の表彰が決まりましたので表彰状と記念品を贈らせていただきます。受賞された皆様にはこれまでのご活躍に敬意と感謝を申し上げ、益々のご活躍を祈念申し上げる次第でございます。

さらに、安全標語につきましては、37名、147点の応募の中から選考委員会の審査を経て10点が入選されました。誠におめでとうございます。これからも安全就業へのご配意を賜りますようお願いを申し上げます。

さて昨年は一昨年から続くコロナ禍の中、それぞれが新しい日常に向けて模索を続ける年となりました。

急速に進行する人口減少、少子高齢化に対応するため進められてきた制度改正に加え、世界的に継続する新型コロナウイルスの感染拡大により、日常生活を含め高齢者を取り巻く就業環境は一昔前と比べますと大きく変化してまいりました。

令和3年度におけるセンターの主な状況を申し上げます。

会員数につきましては、新入会員は昨年より増えましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による高齢者の活動自粛に加え、病気や加齢等により退会者が入会者を上回ったため10年連続の減少となりました。

就業状況につきましては、請負事業の受注件数は増となりましたが、新型コロナウイルスの影響等による民間企業の事業活動の停滞等により請負事業と派遣事業を合わせた受注実績額は減となっております。

また事故発生件数につきましては、物損事故は減少したものの傷害事故、交通事故の増加により全体では前年より増となっており、今後も「安全はすべてに優先する」を基本理念に法令順守はもとより、業務の点検・改善を推進し、会員皆様の更なる自覚のもとに、安全・安心就業を引き続き徹底してまいりたいと思います。

令和4年度は昨年度策定した「第三次中期計画」を指針として事業に取り組んでまいりますが、コロナ禍や高齢者を取り巻く社会情勢の変化を考えますと、今年度も様々な課題に直面することが想定されます。しかしこのような状況だからこそ、会員の皆様のご協力をいただきながら、引き続きセンターの存立意義を踏まえセンター事業を推進してまいりたいと考えております。そしてこのような会員の皆様の取り組みにより本センターが地域共生社会の一員として地域社会に貢献することにもつながっていくものと思っております。

この度の総会には議案3件、報告3件を提出し、慎重なるご審議のうえ、ご承認、ご議決を賜りましたことをご報告申し上げます。誠にありがとうございました。

終わりに、関係の皆様には、更なるご支援をいただきますようお願い申し上げ、会員の皆様にはご健勝でご活躍されますことを祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

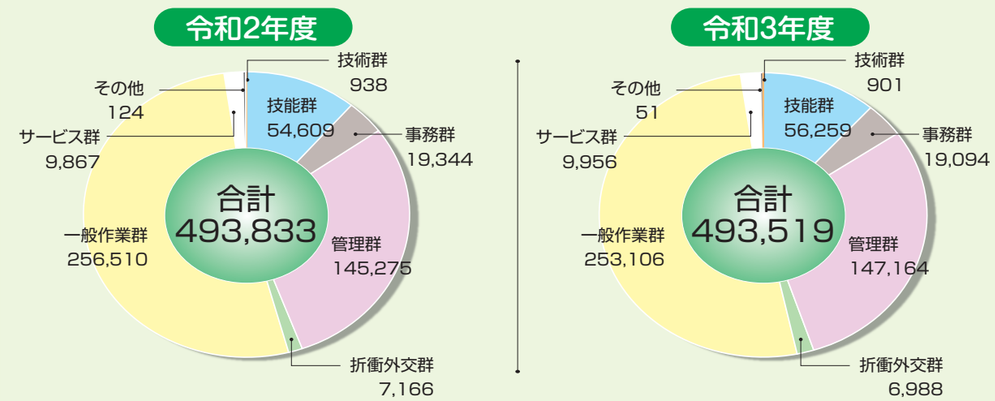
令和3年度事業実績

（単位:千円）

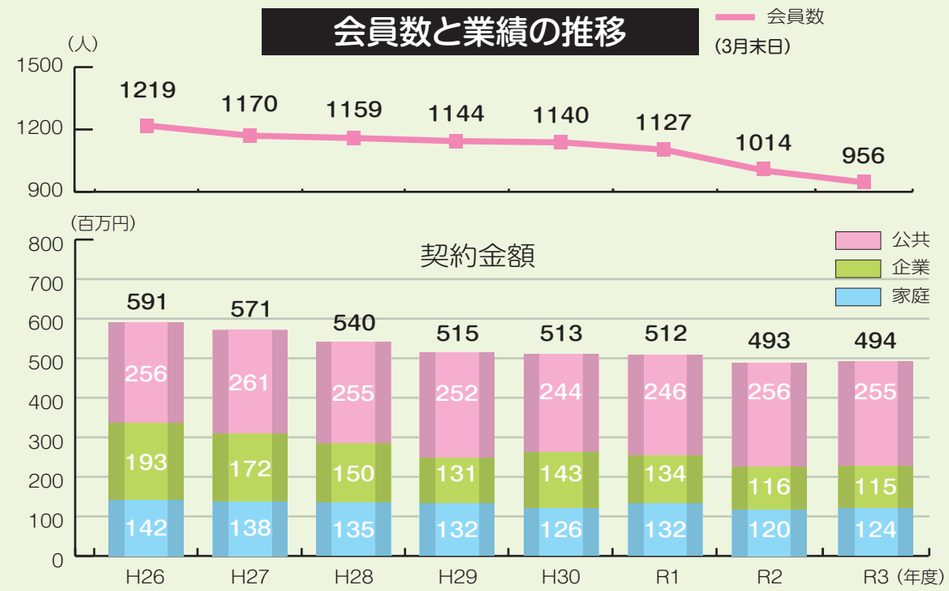
経常収益		経常費用	
受託事業収益	493,519	事業費	542,120
労働者派遣事業等受託収益	4,287	管理費	8,745
受取会費	2,221		
受取補助金等	48,826		
その他の収益	1,905		
経常収益計	550,758	経常費用計	550,865
当期経常増減額			△107
当期経常外増減額			△0
当期一般正味財産増減額			△107
一般正味財産期首残高			161,683
正味財産期末残高			161,576

職群別事業実績

（単位:千円）



会員数と業績の推移



派遣事業実績

	受注件数（件）	就業延人員（人日）	契約金額（円）			
			賃金	諸経費	派遣事業等受託収益	計
令和２年度	37	8,426	41,377,585	6,340,564	4,306,595	52,024,744
令和３年度	28	6,998	34,132,297	5,155,997	4,287,402	43,575,696

地区別会員数

令和3年6月30日現在（単位:人）

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	192	97	16	152	99	41	65	43	28	733
女性	75	49	5	51	46	25	39	15	3	308
合計	267	146	21	203	145	66	104	58	31	1,041

令和4年6月30日現在（単位:人）

	西条	八本松	志和	高屋	黒瀬	安芸津	豊栄	河内	福富	合計
男性	175	89	18	143	94	40	68	45	26	698
女性	79	41	5	48	34	22	35	16	8	288
合計	254	130	23	191	128	62	103	61	34	986

令和４年度事業計画

重点目標

（１）安全・安心就業の徹底
（２）会員数の拡大と仕事を増やす取組み
（３）就業希望に合った就業開拓
（４）生きがいと健康維持の推進
（５）組織体制と経営基盤の安定強化

令和4年度収支予算

（単位:千円）

経常収益		経常費用	
受託事業収益	488,300	事業費	534,404
労働者派遣事業等受託収益	4,504	管理費	10,760
受取会費	2,100		
受取補助金等	44,658		
その他の収益	2,631		
経常収益計	542,193	経常費用計	545,164
当期経常増減額			△2,971
当期経常外増減額			△0
当期一般正味財産増減額			△2,971
一般正味財産期首残高			161,576
正味財産期末残高			158,605

理事就任挨拶

東広島市健康福祉部長
福光　直美

この度、定時総会においてご承認いただき理事に就任いたしました東広島市健康福祉部長の福光でございます。

高齢者の就業環境は、雇用継続や定年延長なども進み、大きく変化してきております。また、本市では「地域共生社会」の実現を目指し、様々な取り組みを進めている中で、生涯現役でありたいと希望する市民に寄り添い、働く場の確保を通して「健康」の保持や「生きがい」に繋げる東広島市シルバー人材センターの担う役割は、益々重要になってきております。

このような中で、時代の変化とともに、能力の発揮が期待される業務も多様化しており、地域共生社会を支えていく新しい就業機会を作り出していけるよう、私も皆様のお力になれればと思います。ご協力をお願い申し上げます。

会員のひろば

今回は入会してまだ日の浅い新人会員の方から寄稿いただきました

宮浦　泰子（西条町）

シルバーに入会して半年の若葉マークです。

昨年までは、介護分野、児童分野でフルタイムで働いていましたが、体力的なこともあり時間と気持ちにゆとりを持って無理なく働きたいと入会し、現在、産前産後ママのお宅を訪問し、料理、掃除、洗濯、育児などのサポートをさせていただいています。

利用者様のご実家は遠方の方が多く、子育てに不安を抱えながら懸命に頑張っておられます。私たちの存在が、そんな頑張るママさんの一助になればと思います。とは言え、こちらも素人、難しいことはできません。

〝あの人が来てくれるとホッとする〟と言っていただけるように、ママさんと一緒になって子育てに携わっていきたいと思います。

「育児は育自」という言葉があるように、何歳になっても子育てを通して自身を成長させていただけることに感謝です。

福永百合子（安芸津町）

私に残された時間が後24時間だとしたら、一番やりたい事は何だろう。と、考えた時、そく頭に浮かんだのが〝仕事がしたい〟でした。

シルバー人材センターに相談してお世話いただいたのが清掃の仕事です。得意ではありませんが（丁寧にすれば心は充実するかな？）と、思いながら働き始めて2か月になりました。

3人のメンバーでローテーションを組み学習センター内外の清掃です。一日の仕事の流れを覚えるのに少々とまどうこともありましたが、ベテランのお仲間に教えていただき、気持ちよく仕事をさせていただいています。

又、この仕事をお世話してくださった人材センターの方に「働くことを生きがいにしたらいいよ。」と声をかけていただき、私の背中を後押ししてくださったことも一歩前に踏み出すきっかけになりました。（前向きの日々）なかなかいいものです。

働けることに感謝して、元気に続けていきたいと思います。

木下　健次（高屋町）

私がシルバー会員に入ったのは、年齢的に70歳を超えており、体力を維持しながら健康管理を求めていくためには、何か少しでも働きながら、生きがいにチャレンジしなければいけないと日頃から思っていました。そんな自分に答えを出したのは、シルバー人材センターにいって何でもやってみようと思い、応募しました。

今までのシルバー会員に対するイメージは、草刈等でした。実際よく聞いてみると、いろいろな職種の募集があり、運よく自分としてやってみようと思う仕事に出会いました。河内支所は、以前勤めていた時にいろいろと打合せに行った所でした。すぐに応募し現在仕事に従事しています。仕事内容もいろいろ勉強することも多く、大変ではあるが逆にやりがいもあります。健康管理を意識しながら、少しの生きがいを求めながら一日一日を大切にしながら業務に当たっています。

任される、信頼されるシルバー会員を目指して、体力と家庭が許す限り社会に貢献できる自分を目指し、一歩でも前に進んでいきたいです。

名井多恵子（高屋町）

私がシルバー人材センターに入ったのが去年の12月です。説明は受けましたけど、具体的なことはあまりわかりませんでした。初めて仕事をしたときは大変だと思いました。

主は、清掃の仕事が多いです。高齢者になると中々仕事はありません。なので、シルバー人材センターはとてもありがたく感じました。今は公園の清掃をさせていただいています。毎日朝早く家を出て仕事をすることは、健康を保つ一つの方法だと思いました。今は仕事にも慣れ、とても充実した日を過ごしています。歳を取っても働くことは、元気になれる源だと思います。

なので私はシルバー人材センターの会員になって、とてもよかったと思います。体が動ける間は頑張りたいです。

会員表彰

（会員番号順・敬称略）

令和４年度 役員表彰

友安　義男（河内町）　青山　満男（豊栄町）　貫名　茂雄（黒瀬町）
三原　博明（黒瀬町）　三好　英明（黒瀬町）

令和４年度 10年表彰

奥田まき子（河内町）　古川　敏子（安芸津町）　本田　満昭（豊栄町）
山本　花枝（豊栄町）　宮﨑タキ子（西条町）　國松　宏史（西条町）
吉田　誠　（西条町）　児玉　裕嗣（八本松町）　桧山　正司（高屋町）
世良　浦子（高屋町）　伊藤　義昭（黒瀬町）　梶東　一弘（安芸津町）
五島　房子（安芸津町）　中本　正徳（黒瀬町）　森下　春三（安芸津町）
藤堂万智子（高屋町）　吉川　満晴（高屋町）　藤岡　学　（河内町）
石井　明和（高屋町）　向井　司　（高屋町）　宮本　久徳（黒瀬町）
荘川　雅公（高屋町）　藤　豊秋（八本松町）　結城　英子（八本松町）
松友　克己（高屋町）　田中　尚　（豊栄町）　森下　勝元（安芸津町）
讃岐　文夫（西条町）　日高　敏晴（黒瀬町）　才之内　均（西条町）
福島　英男（豊栄町）　桜　奉文（安芸津町）　藤井　満基（八本松町）

令和４年度 15年表彰

矢通　福生（八本松町）　反田　嘉昭（河内町）　阪田　喬司（黒瀬町）
吉本　勝昭（高屋町）　東　篤彦（河内町）

会員表彰者（物故会員）

松村　照文（西条町）　山野内凱子（黒瀬町）　森脇　勲夫（黒瀬町）
瀬戸　則昭（豊栄町）　田上　貞義（高屋町）　増岡　浩二（高屋町）

10年表彰にあたって

荘川　雅公（高屋町）

今次定時総会において、33名の仲間が10年表彰を授かり、感慨無量です。

安全・健康管理に努め、次に15年表彰をいただけるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。会員手帳のメモを顧みて自分の思い出などお伝えさせていただきます。

①中嶋英雄様、進藤芳男様の仲間に加えていただき、草刈り・収集に就労しました。両氏は令和2年度に10年表彰を得られました。

②環境美化、地域清掃業務、ポイ捨てゴミ収集に就労しました。市役所廃棄物対策課に回収を依頼しました。

③広島県の出先機関テクノプラザに守衛として派遣就労しました。夜勤時に台風襲来があった際は恐怖でした。厳しい防災訓練では、日頃の意識付け、チームワークを学びました。

④提案させていただきます。機械草刈り後、電柱・境界標柱の回りは手刈りも加えて、所謂、刈残しをなくします。ちまたで散見する刈残しがシルバーで作業後は無いことでシルバーの優位性をアピールします。

國松　宏史（西条町）

平成24年4月に〝サンデー毎日〟になった。当初は時間的な制約から解放され気分が楽になったと思ったが1週間～10日を過ぎると社会から取り残されるような感情が湧いてきた。その時〝シルバー人材センター会員募集〟の記事を目にして入会説明会に参加した。

以来10年が経過し、この度の10年表彰となった。前半の5年間は市役所出張所での宿日直であった。出生届、死亡届、婚姻届、離婚届の受理、地域住民からの相談などであった。楽しい思い出は、出張所が近くの小学生の集団登校の集合場所になっていて、新入生～高学年の子どもとの出会いであった。東広島市の学習スタンダードは、挨拶・返事・言葉遣い・履物を揃える、である。どの子にも浸透していた。

現在は、高齢者施設で宿直業務を行っている。

60代後半から100歳過ぎの方々が入所されているが、男女の割合は女性8割強、男性2割弱である。それぞれ喜怒哀楽の人生を歩まれ自信と誇りを胸に秘め、老いに立ち向かっておられる。不老長寿は理想像であるが、老いはいつか訪れる道である。

私もこれまで同様に心身の健康に努め、シルバーセンターの仕事を通して〝健康寿命〟を保っていきたいと願う今日である。

10年表彰ありがとうございました。感謝です。

安全標語入選者　会員番号順（敬称略）

1席　栗栖　和博（西条町）
2席　平田　秋夫（志和町）
〃　阿部　節生（高屋町）
佳作　長尾　厚（黒瀬町）
〃　大島　由美子（豊栄町）
〃　小林　光廣（高屋町）
〃　田辺　保弘（八本松町）
〃　荒谷　和則（西条町）
〃　石中　清吉（西条町）
〃　羽田　正也（高屋町）

※標語は、総会議案書の裏面に記載しています。

新職員紹介

事業課長
垣田　眞

はじめまして、この4月から本所事業課長に就任いたしました垣田 眞でございます。ニューフェイスといっても見てのとおり還暦から3年を経過し、体力・気力いずれも衰えが隠せなくなってまいりました。

一昔前であれば隠居して気ままに暮らす年齢でございますが、現在はそうはまいりません。

年金の満額支給は65歳から、満額支給となっても十分な額ではありません。物価が上昇してもマクロスライドとかで支給額が減額されることもあります。

心豊かに老後を過ごすためには、年金を補う少しばかりの副収入があればと考えている方も多いのではないでしょうか。そうした意味でもシルバー人材センターの役割は今後、益々重要となっていくものと考えています。

シルバー人材センターの会員の皆さんは、ほぼ１００パーセント私よりも高齢です。高齢ですが皆さん、体力・気力にあふれ、常に前向きで充実した日々を送られています。

シルバー人材センターを通じた就業により、経済的安定に加え、地域社会への貢献や仲間づくりなど、生活の質の向上を図られています。

高齢者の入口に差し掛かったばかりの私には、教わることばかりでございますが、シルバー人材センターの主役である全ての会員の方が更に輝ける就業環境の構築に向け、事務局職員として微力ではありますが精一杯バックアップをしてまいる所存でございますので、皆様方のご協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

総務課主任
山本由紀子

昨年12月に、本所の総務課主任として採用されました山本由紀子と申します。

私は2年前に東広島市に引っ越してまいりました。慣れない土地での生活、新しい職場への不安もありましたが、少しずつ慣れて暮らしやすい街だと思うようになってきました。

休日には、家族で東広島市の色々な場所へお出かけしているのですが、公園や施設など、何気なしに利用している場所は、会員の皆様の地域活動の貢献のおかげで気持ち良く利用させていただいております。ありがとうございます。

センターに来られる会員の皆様には挨拶と笑顔に元気をいただいており、私も元気な挨拶と笑顔を常に心がけていきたいと思っております。

今後はシルバー人材センターの一員として微力ではございますが、組織と会員の皆様のますますの発展に貢献できるよう努力して参りたいと思います。

皆様方のご指導とご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

臨時職員
山平利春

令和4年4月1日付けで東広島市シルバー人材センター南部支所に入所いたしました山平利春です。

これまで製造・販売の仕事を経験してまいりました。シルバー人材センターでの仕事（職種）は未経験ですが御縁がありましてこちらで働かせていただくこととなりました。

一日でも早く仕事を覚えて、会員様のお役に立てるように努力したいと思っております。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

剪定講習レポート

本年２月に八本松地域センターで開催された剪定教室に参加させていただきました。

私はそれまでいわゆる我流で剪定バサミやトリマーを使って自宅の雑木を刈り込んでいましたが、今回この教室に参加させていただき、サツキやツツジ、カイヅカなど庭木の整え方、ハサミやトリマーの使い方、剪定の順序などを剪定グループのリーダーの方々からご指導いただき、学ぶことができて本当に有意義であったと感じています。

今後はこの体験を活かして我が家の庭づくりに励みたいと思うと同時に、松やモミジなど常緑樹や落葉樹などの庭木の剪定も勉強したいと思っているところです。

このような機会を作っていただいた関係者の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

石井　琢二（福富町）

草刈講習レポート

2022年２月28日に、西条町下見にある下見福祉会館で、刈払機（草刈機）取扱作業者に対する安全衛生教育が行われました。当日は、本所、南部支所、北部支所、安芸津連絡所の草刈班の班長、事務局から百石係長、吉川が出席しました。

午前午後で、安全な刈払機の作業のポイント、実機を使用しての刈刃の交換、点検のポイントなどの講習を受けました。

私も、長い間自分の田や庭の草刈をしてきましたが、今回のような講習を受け、正確な知識を身に着けて、草刈作業を行うことは本当に大切なことだと感じました。草刈機は、刈刃が高速で回転しているので取扱いに注意しないと自分自身や、他の人にけがをさせたり、飛石で物を壊したりする危険があります。

これからも事故のない、安全な草刈作業をしてもらうように会員さんにお願いし、自分自身が草刈を行う時にも注意していきたいと思います。

吉川　精一（事務局）